

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

第109回薬剤師国家試験が2月17日(土)、18日(日)に行われました。メディセレの自己採点システムによる受験生のデータ分析では、前回試験より平均点が19.1点も下がっていたため、受験生にとっては難しく感じたことと思います。今回の試験は「考えさせる問題を出題する」という目標のとおり図やグラフが増え、初出題の薬物も散見されたほか、問題文がとにかく長く読解力が必要で解きづらさを感じたのではないかと思います。また、複数科目をくっつけた連問も多かった印象です。

一例としては、これまでは疾患に対して治療薬を問う問題が通常でしたが、今回は問題文の先に薬剤名を記載し、「この薬剤が用いられる疾患は何か」を問う問題が出題され、過去問の知識を生かす対応力が求められました。

難易度としては前回より難しく、前々回よりは“少し難しい”という感じです。気になる合格ラインについては、久しく聞かなかった「足りりにかかった」という学生が出てきました。前回は235点、前々回が217点だったことを踏まえると、前々回程度まで下がると思います。なお、第109回試験総評の詳細を知りたい方は、YouTubeのメディセレ公式チャンネル「メディセレ薬剤師養成教育支援 Medisere」をチェックしてみてください(QRコードで簡単アクセス!)

